

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

第2期高根沢町まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

栃木県塩谷郡高根沢町

3 地域再生計画の区域

栃木県塩谷郡高根沢町の全域

4 地域再生計画の目標

本町の人口は住民基本台帳によると2007年11月時点の31,058人をピークに社会減少や自然減少による人口減少が続いており、2025年4月時点では28,711人まで落ち込んでいる。2025年4月時点の人口から将来人口を試算すると、2035年には総人口が26,991人となる見込みである。

年齢3区分別の人口動態をみると、2020年から2025年にかけて、年少人口（0～14歳）は3,558人から3,190人に減少し、生産年齢人口（15～64歳）は18,531人から17,747人に減少している。一方、老年人口（65歳以上）は2020年の7,351人から2025年には7,774人と増加の一途をたどっており、少子高齢化がさらに進むことが想定されている。

自然動態をみると、2012年は出生数295人、死亡数277人と18人の自然増加であり、2012年までは自然増加となっていたが、2013年以降は自然減少に転じ、2024年には出生数198人、死亡数345人と▲147人の自然減少となっている。

社会動態をみると、2006年には転入者数1,600人、転出者数1,461人と139人の社会増加であり、2006年までは社会増加となっていたが、2007年以降は社会減少に転じている。

人口減少と少子高齢化社会の進行は地域経済の縮小、社会保障費の増大、空き家・空き店舗等の増加などの影響を与えるほか、地域コミュニティの維持への深刻な影響が懸念されることから、将来にわたって活力ある社会・経済を維持していくため、

結婚や出産、子育てしやすい環境づくりに地域や企業など社会全体で取り組んでいくとともに、高齢化に対応したまちづくりの取組を強化する必要がある。

なお、これらに取り組むに当たっては、次の事項を本計画期間における基本目標として掲げ、目標の達成を図る。

- ・基本目標 1 次代の担い手を育むまちづくり
- ・基本目標 2 だれもがいきいきと生活できるまちづくり
- ・基本目標 3 魅力と活力があるまちづくり
- ・基本目標 4 快適で住みよいまちづくり
- ・基本目標 5 安全で安心して暮らせるまちづくり
- ・基本目標 6 持続可能なまちづくり

【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2030年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	本町で子育てをしたいと 思う親の割合	93.6%	95.0%	基本目標 1
ア	日常の育児の相談相手 がいる子育て世帯の割合	99.6%	100%	基本目標 1
ア	マイナンバーカードを 活用した子育て関連手続き (累計)	3件	20件	基本目標 1
ア	待機児童数 (10月)	0人	0人	基本目標 1
ア	自分にはよいところがある と思う児童生徒の割合 【参考】栃木県平均 (令和6年度) [単位:%]	[単位:%] 小4 81.6 小5 85.2 小6 85.3 中2 71.7 中3 84.4	県平均を 上回る	基本目標 1

	中2	78.9			
	中3	85.6			
ア	学校に行くのは楽しいと思う児童生徒の割合 【参考】栃木県平均（令和6年度）[単位:%]		[単位:%] 小6 83.0 中3 84.4	県平均を上回る	基本目標1
	小6	86.5			
	中3	85.2			
ア	町民一人あたりの図書貸出冊数		9.4冊	12冊	基本目標1
ア	趣味や学びに生きがいをもって取り組んでいる人の割合		82%	90%	基本目標1
ア	スポーツイベント等参加者数（年間）		2,670人	3,000人	基本目標1
イ	介護認定者の割合		14.7%	14.5%	基本目標2
イ	ハイリスクアプローチ（健康状態不明者への介入）介入率		90.7%	100%	基本目標2
イ	元気あっぷポイント参加人数（年間）		411人	450人	基本目標2
イ	成年後見制度相談会の相談件数（年間）		6件	18件	基本目標2
イ	障がい児者サポーターの数（累計）		115人	170人	基本目標2
イ	就労継続支援A型利用者数（月平均）		42人	55人	基本目標2
イ	特定健康診査受診率		39.1%	46.0%	基本目標2
イ	後期高齢者の生活習慣病起因新規透析者数（年間）		5人	2人	基本目標2

イ	NIKO♡NIKO健康ポイント 事業参加者数	52人	150人	基本目標 2
ウ	新規就農者数	4人	25人/5年間	基本目標 3
ウ	担い手への農地集積率	70.5%	80%	基本目標 3
ウ	多面的機能支払交付金実 施に伴う農振農用地カバ ー率	0%	80%	基本目標 3
ウ	新たな産業団地の整備	-	分譲完了	基本目標 3
ウ	町内従業者数（製造業）	1,376人	1,650人	基本目標 3
ウ	町内における創業者数	5.4人/年 (R2～6年度 平均)	8人/年 (R8～12年度 平均)	基本目標 3
ウ	町の施設を活用して地域 の担い手が開催するイベ ント数（年間）	6回	8回	基本目標 3
ウ	30代人口の社会動態（年 間）	4人増	4人増	基本目標 3
ウ	元気あっぷむら施設来場 者数（年間）	399,259人	550,000人	基本目標 3
ウ	元気あっぷむら総売上高 （年間）	400,773千円	600,000千円	基本目標 3
エ	主要2路線（全長3,230m） の整備（累計）	-	3,230m	基本目標 4
エ	通学路安全合同点検箇所 （累計）	28か所	40か所	基本目標 4
エ	都市再生整備計画事業の 進捗率	0%	100%	基本目標 4
エ	デマンドバス「たんたん 号」の利用者数（年間）	41,887人	前年比365人/ 年増加	基本目標 4

エ	光陽台・宝石台地区における重要給水施設配水管の耐震化率（対象延長3,500m）	51.4%	71.4%	基本目標 4
エ	公共下水道終末処理場の耐震化率（対象施設2か所）	0%	100%	基本目標 4
エ	水洗化率（公共下水への接続率）	86.7%	95.0%	基本目標 4
エ	合併処理浄化槽への転換に伴う宅内配管費用補助件数（累計）	114件	200件	基本目標 4
エ	クーリングシェルター登録数（累計）	13か所	15か所	基本目標 4
エ	家庭系プラスチック回収量（年間）（容器包装・プラ製品合計）	74t	120t	基本目標 4
エ	家庭系ごみリサイクル率	12%	15%	基本目標 4
エ	食品ロス年間発生（推計）量（年間）	558t	510t	基本目標 4
オ	防災・防犯メールの登録者数（累計）	2,946人	3,500人	基本目標 5
オ	消防団員の定員に対する充足率	82.4%	100%	基本目標 5
オ	地区防災計画策定数（累計）	4地区	15地区	基本目標 5
オ	防災士の数（累計）	80人	100人	基本目標 5
オ	雨水浸透槽の新規設置箇所数（累計）	-	21か所	基本目標 5

オ	運転免許証自主返納者数 (年間)	42件	30件	基本目標 5
オ	特定空家等の除却数 (累 計)	-	14棟	基本目標 5
オ	空家等の利活用数	-	12棟	基本目標 5
オ	消費者トラブル啓発協力 事業所数	0 事業所	10事業所	基本目標 5
カ	新庁舎の開庁	未着工	開庁	基本目標 6
カ	文化・スポーツ複合施設 の供用開始	未着工	供用開始	基本目標 6
カ	固定資産台帳の公表	未公表	公表	基本目標 6
カ	標準財政規模に占める財 政調整基金の比率	21.1%	10.0%以上	基本目標 6
カ	多様な働き方の推進に資 する勤怠管理システムの 導入	未導入	導入	基本目標 6
カ	業務量調査結果に基づき 業務改革した業務数 (年 間)	0 件	3 件	基本目標 6
カ	オンラインで完結する申 請の数 (累計)	22件	35件	基本目標 6
カ	キャッシュレス決済でき る手数料の数 (累計)	0 件	30件	基本目標 6
カ	全入札・契約案件に占め る、電子入札・電子契約可 能な案件の比率	0%	100%	基本目標 6
カ	町全体の温室効果ガス (C O ₂) の排出量 (年間)	169,354t	91,451t	基本目標 6

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する
特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

第2期高根沢町まち・ひと・しごと創生推進事業

- ア 次代の担い手を育むまちづくり事業
- イ だれもがいきいきと生活できるまちづくり事業
- ウ 魅力と活力があるまちづくり事業
- エ 快適で住みよいまちづくり事業
- オ 安全で安心して暮らせるまちづくり事業
- カ 持続可能なまちづくり事業

② 事業の内容

ア 次代の担い手を育むまちづくり事業

安心して子どもを産み育てられ、子どもが健やかに育つ環境づくりを
推進する事業

自信をもって何事にも意欲的に取り組む子どもを育成するとともに、
安心して楽しく学べる環境づくりを推進する事業

生涯学習・文化・スポーツに親しむ環境を整え、町民一人ひとりが趣
味や学びたいことに生きがいを感じる暮らしが実現するための生涯学習
を推進する事業

【具体的な事業】

- ・不妊治療費助成事業
- ・学校給食事業
- ・学びの事業 等

イ だれもがいきいきと生活できるまちづくり事業

高齢者がいきいきと暮らせるまちをつくるため、介護サービスや介護

予防サービスを受けられる基盤を整えるとともに、高齢者の社会参加の機会や活動の場の充実を図る事業

支援を必要とする人が安心して暮らせるまちをつくるため、認知症や障害がある方とその家族が、地域で安心して暮らせるための体制づくりを推進する事業

心も体も健やかな暮らしを実現するため、早期の生活習慣病・疾病予防や自己健康管理への意識作りを推進する事業

【具体的な事業】

- ・元気はつらつ運動教室事業
- ・障害者地域生活支援拠点整備事業
- ・健康診査・相談事業 等

ウ 魅力と活力があるまちづくり事業

農業の持続可能な発展を実現するため、関係機関との連携を図りながら、人と農地と地域が一体となった取組を推進する事業

町が人や企業に選ばれ持続的に発展するよう、意欲ある事業者の支援、新たな産業団地の開発や企業立地の促進など、地域経済の活性化を総合的に推進する事業

まちの魅力を高め発信することにより、交流・関係人口を増やし、誰もが住みたい、住み続けたいと思う活力あるまちづくりを推進する事業

【具体的な事業】

- ・新規就農者の確保・支援事業
- ・クリエイターズ・デパートメント事業
- ・ブランドイメージ向上事業 等

エ 快適で住みよいまちづくり事業

快適な住環境の形成を図るため、生活を支える道路やライフラインなどを計画的・効率的に整備・維持する事業

公共交通の利便性の向上のため、地域の実情に即した公共交通ネットワークの構築を推進する事業

環境への負荷が少ないまちづくりのため、気候変動への適応や資源循環の取組を推進する事業

【具体的な事業】

- ・都市計画道路事業
- ・処理場耐震化事業
- ・プラスチック再資源化事業 等

オ 安全で安心して暮らせるまちづくり事業

町民の自ら考え行動する意識（自助、共助）の醸成と地域の自主防災力を高めるため、地域や関係機関と連携しながら防災力の向上を推進する事業

多様化する犯罪や車両等の危険運転から子どもたちや高齢者を守るため、地域や関係機関との連携を強化する事業

【具体的な事業】

- ・防災訓練実施事業
- ・交通安全組織育成事業 等

カ 持続可能なまちづくり事業

人口減少・少子高齢化の進行、行政需要の多様化など社会経済情勢の変化に適切に対応するため、持続可能な行財政基盤の構築を推進する事業

誰一人取り残さない、「町民に優しいデジタル化」による町民の利便性・快適性の向上の実現に向けて、「行政DX」の取組を推進する事業

「未来へつなぐまちづくり ゼロカーボンシティたかねざわ」実現のため、環境に配慮したライフスタイルへの変容や再生可能エネルギー導入の取組を推進する事業

【具体的な事業】

- ・新庁舎建設事業
- ・ワンストップ窓口推進事業
- ・省エネ・再生可能エネルギー導入促進のための家庭向け支援事業 等

※なお、詳細は高根沢町地域経営計画 2026 のとおり

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

2,500,000千円（2026年度～2030年度累計）

⑤ **事業の評価の方法（PDCAサイクル）**

毎年度7月頃、外部有識者（産官学金民）による「高根沢町未来創造会議」により、前年度実績を検証するとともに、当該年度及び次年度における成果向上に向けた提言を集約する。また、毎年度、検証結果を本町公式WEBサイト上で公表する。

⑥ **事業実施期間**

2026年4月1日から2031年3月31日まで

6 計画期間

2026年4月1日から2031年3月31日まで